



秋の「緑の募金」キャンペーン

毎年 9/1 ~ 10/31 は
秋の緑の募金強化期間です。

「緑の募金」にご協力をお願いします！

■緑の募金箱



新たな募金箱の設置を
お願いしています！

高知県内の量販店、ホームセンター、銀行、道の駅、体験施設などに募金箱を常設しています。見かけたら募金してね！

■ハーティーカード

サニーマートに設置されているポイント交換機で「緑の募金」に寄付することができます。

■NCB 森と緑のカード

NCB 森と緑のカード利用代金の一部が「緑の募金」に寄付されます。



<http://www.ncb-card.co.jp/card-mori.htm>

■「緑の募金」自動販売機

自動販売機で飲み物を購入していただくと、代金の一部が募金されます。春野運動公園、のいち動物公園、甫喜ヶ峰森林公園などにあります。見かけたら買ってね！

ダイドードリンコ・伊藤園・コココーラ等の自動販売機を設置して下さるオーナーさんを募集しています。



■緑の募金グッズ

NEW

「お買い物バッグ」と「ランチバッグ」が募金グッズとなりました。1,000 円以上の募金でご希望の方にプレゼントします。

「どんぐり」と「クマの森」があります。



高知城で「材宝」を発見！ 推定樹齢 400 年のイヌマキをご紹介します

自然界の偶然がいくつも重なり、400 年の時を経て生まれた貴重なイヌマキがあるのをご存知でしょうか。針葉樹のイヌマキの幹から広葉樹のクスノキの幹が枝のように突き出ています。今も成長を続ける生きた標本は、高知城公園で見ることができます。

なぜこの貴重な珍木が生まれたのか、詳しくは当会ホームページで紹介しています。

<https://www.moritomidori.com/bokin/kochicastle.htm>

情報提供：緑サポーター 徳善政明さん

この木に注目！



クスノキ

イヌマキ

クロガネモチ

公益社団法人高知県森と緑の会 発行

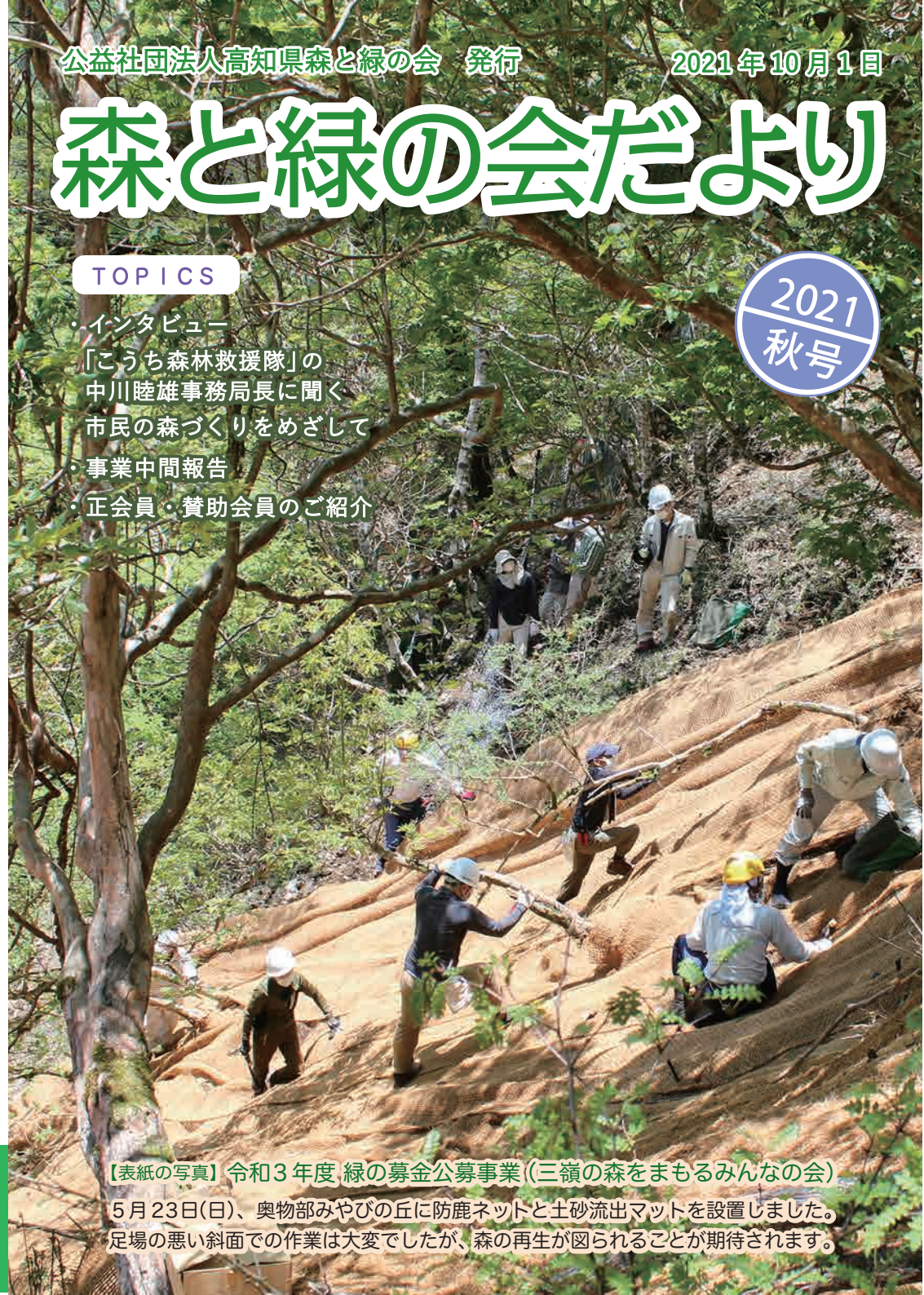
2021年10月1日

森と緑の会だより

TOPICS

- ・インタビュー
「こうち森林救援隊」の中川陸雄事務局長に聞く
市民の森づくりをめざして
- ・事業中間報告
- ・正会員・賛助会員のご紹介

2021
秋号



【表紙の写真】令和3年度 緑の募金公募事業(三嶺の森をまもるみんなの会)

5月23日(日)、奥物部みやびの丘に防鹿ネットと土砂流出マットを設置しました。足場の悪い斜面での作業は大変でしたが、森の再生が図られることが期待されます。

公益社団法人高知県森と緑の会

〒781-8010 高知市棧橋通 6-7-43 総合保健協会合同庁舎 5 階

電話番号 088-855-3905 FAX 番号 088-855-3906

Email: info@moritomidori.com URL: www.moritomidori.com

ホームページでイベント情報などを随時お知らせします ⇒



発行

こうち森林救援隊の中川睦雄事務局長に聞く 市民の森づくりをめざして

2005年1月に高知市の職員など15名が中心となり、こうち森林救援隊（以下、救援隊）を設立してから15年余り。多くの実績を積み、さまざまな困難を乗り越え現在も精力的に活動する救援隊に、これまでの取り組みやこれからの森林ボランティアのあり方についてお聞きしました。



事務局長 中川睦雄さん

こうち森林救援隊

隊員数は約120名（過去1年間に活動に参加した人）
毎月第2土曜・日曜日に定例会を実施しています。

どなたでもお気軽にご参加ください！

こうち森林救援隊ブログ：

<https://kochisk.exblog.jp/>

<活動目的>

- ・高知市民の水瓶である鏡川の源流域を中心とした森林整備
- ・林業の再生や中山間地域の活性化
- ・景観整備や防災対策も兼ねた川下における里山整備

森林ボランティア活動スタート

高知市民の水瓶である鏡川源流域の森林保全にボランティアとして協力したいとの想いから活動をスタートしました。

まず必要となるのが活動場所と資金です。初期の活動場所は、高知市と森林整備協定を結び、鏡川上流域の市有林で間伐をしました。当時、チェーンソーなどの技術を有した隊員は皆無に等しく、安全講習を受講し、その後も兄弟団体である土佐の森救援隊の指導を受けながら日々の活動で技術の向上に努めました。

また、森林整備にはチェーンソーなどの道具類をはじめ、ヘルメットや防護服などの安全器具類、保険、燃料など思いのほかお金がかかります。手弁当で資金も道具もなく始めたので、県の補助金でチェーンソー3台、ヘルメット20個などを購入できたことは初期の活動の支えとなりました。しかし、それだけでは数十人の隊員が活動するには十分でなく、足りない道具を借り、必要経費は隊員

が負担していました。発足から2年半余り経った頃、TOTO水環境基金により大きな支援を受けられたのは本当にありがたかったです。これによって財政面の課題を解決し、活動の幅を広げることができました。

当初から定例会（毎月1回の森林ボランティア活動）を続けています。最近まで、旧鏡村の梅ノ木公民館を拠点に、土日を利用した宿泊型の活動を行ってきました。定例会では森林整備だけでなく、地域のイベントにも積極的に関わり、住民との交流を深めました。毎年11月にはボランティア祭りを開催し、中山間地域の典型とも言えるこの地域に隊員や住民、活動を支援して下さるTOTO、四国銀行などの環境先進企業、一般参加者が150人前後も集まりました。そして、木工体験や植樹体験などを通じて、みんなで森林環境問題や木材の利活用が林業の再生につながることなどへの認識を深めていきました。

人工林整備から里山整備へ そして、今後の森林ボランティア活動のために

2012年に高知市と里山整備協定を結び、事業を実施したことが契機となり、国の交付金事業や企業との連携事業などで里山を整備しています。2011年からは平日に活動する「オンちゃん部隊」が始動したこともあって、現在の取り組みは里山での整備が中心となっています。

鬱蒼とした里山がきれいになり、住民の憩いの場として活用されるだけでなく、緊急時の避難場所としても認識されるようになりました。雑木を除去し、空いた空間には地域住民や一般参加者と鑑賞木を植える植樹祭を行っています。人目につく里山を整備することで住民などの意識の変化も見られ、中には自らも環境整備に立ち上がった地域もあります。

最近では、南国市十市地区住民の避難場所ともなっている禅師峰寺の遍路道周辺を見違えるほどに整備し、お遍路さんや地域住民からも「きれいになった！」「ありがとう！」の嬉しい言葉が寄せられています。11月13日（土）には、その禅師峰寺でお遍路さんへのおもてなしの心を育てる植樹祭を開催する予定です。

これまでの地道な取り組みや交流を通じて、行政や企業との信頼関係を徐々に築き、行政からは活動場所として公有林の提供を受け、企業からは金銭的な支援だけでなく

協働で森づくりを行うなど、企業・行政・ボランティア団体の三者による「市民の森づくり」を進めることができました。

しかし、私たちの現在に至るまでの苦労を踏まえると、今後の森林ボランティア活動には、活用しやすい事業の創設や運営体制のサポート、企業とのコーディネートなどの支援が必要だと思います。

私たち救援隊としても、これまで培った経験を生かし、森林ボランティア活動に関心のある人の受け入れや新たに活動を始めた団体のサポートに力を入れていきたいです。

山で汗を流すのは健康にも良いし、なにより、作業の後のビールは美味しいですよ！



写真は、「オンちゃん部隊」。
大学生や女性の隊員もいます。
どなたでもお気軽にご参加ください！



森林ボランティア養成講座 実施中！

森林ボランティア活動を始めたい方を対象に、チェーンソーや刈払機の安全講習と間伐実習を全7回で行う講座を実施しています。

終了後は、ボランティア団体の紹介や助成金情報の提供など、継続してサポートしていく予定です。



緑の募金

木や森に親しみ 五感を育む 木育

木や森と触れ合うことで子どもの健やかな成長を促し、将来自然を大切に考え、行動できる人を育てる取り組みを「木育」といいます。

緑の募金を活用して、さまざまな学びや体験の機会を提供しています。

森のようちえん

緑の募金事業

高知市のアジロ自然の森で、月1回ペースで森のようちえんを開催しています。定期的なフィールドの整備と子どもの自主性を尊重した見守りで安心して遊べます。

9月5日(日) 森のようちえん 遊歩道の整備を体験しよう!

午前中は、森の散策に出かける組と、約10年前に作られた森の入り口の木の歩道を新しく作る組の2つにわかれて体験しました。役目を終えた古い歩道は解体され、丸太は森の遊歩道の土留めなどに再利用されます。



初めて電動ドリルを使う作業もコツを掴んで、傾斜のある歩道に上手に枕木を固定していました。



みんなで完成させた歩道で記念撮影



森の散策で見つけたキノコたち
「食べるな、きけん」のメッセージ付き



午後はみんなで古くなった歩道の木を森に運んで、歩道の整備を少しだけ体験しました。

令和3年度 今後の開催予定

| | | |
|-------|------------------|---|
| 11/21 | 遊ぼうアジロ山 まるごと自然体験 | フ |
| 12/5 | 自然体験&森の恵みでリースづくり | 募 |
| 1/16 | 自然体験&森の落ち葉観察 | 山 |
| 2/6 | 自然体験&森のようちえん | 募 |
| 3/20 | 春の息吹を探そう | フ |

「募：緑の募金事業 山：こうち山の日推進事業
フ：緑と水の森林ファンド事業」を活用しています。

ボランティア募集!

子どもたちが安心して遊べる森を維持するために、「アジロ山の自然と環境を守る会」が定期的な草刈りや遊具の点検、風倒木等の除去などを行っています。

この活動に参加していただけるボランティアを募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

木のおもちゃにふれあう事業

緑の募金事業

小さい頃から木に親しみ、森に興味を持ってもらおうと、高知の木で作ったおもちゃを保育園や幼稚園に3か月間貸し出しています。園からの感想をご紹介します。



【第二土佐山田幼稚園】

毎年借りているので、他のおもちゃと組み合わせ遊んだり、同じ遊びでも工夫や広がりが見られました。木のおもちゃを通じて心豊かに育ってほしいです。



【上街保育園】

8月は雨が多く、木のおもちゃが大活躍でした。友だちと協力してドミノ倒しを繰り返したり、大きさの違う木のボールで転がる速さを比べたり、工夫しながら楽しく遊びました。

イベント用の 木のおもちゃもあります!

地域の催しなどで使っていただける木のおもちゃセットもあります。貸し出しを希望する方は、お気軽にお問い合わせください。



令和3年度の貸し出し予定

| | |
|---------------|--------------------|
| 香南市 野市保育所 | 高知市 江ノ口保育園 |
| 香美市 土佐山田幼稚園 | 高知市 上街保育園 |
| 香美市 第二土佐山田幼稚園 | 高知市 春野中央保育園 |
| 高知市 芸術学園幼稚園 | 高知市 すこやか園 |
| 高知市 高須第2幼稚園 | 日高村 日高村地域子育て支援センター |
| 高知市 常盤保育園 | |

ファーストスプーン木育講座

緑の募金事業

家庭で木育に取り組みきっかけづくりとして、初めての離乳食で使うスプーンを地元の木で作る講座を実施しています。

5月7日(金) 大豊町の「木」から うまれたファーストスプーンづくり



お母さんの想いが込められたスプーンで、たくさん食べて大きくなってね。

令和3年度の開催予定

| | |
|-------|-----------------------|
| 5/7 | 大豊町 総合ふれあいセンター |
| 7/27 | 越知町 保健福祉センター |
| 10/5 | 佐川町 健康福祉センター「かわせみ」 |
| 10/15 | 香南市 総合子育て支援センター「にこなん」 |
| 10/20 | 香美市 子育てセンターなかよし |
| 10/27 | 香美市 子育てセンターびらふ |
| 11/2 | 津野町 総合保健福祉センター「里楽」 |
| 11/17 | 日高村 地域子育て支援センター |
| 11/24 | 四万十町 子育て支援センター |
| 11/30 | 南国市 日章福祉交流センター |



こうち山の日推進事業

高知県の森林環境税を活用した補助事業

令和3年度は、森林学習や自然体験イベントなど22事業を19団体が実施しています。イベントの告知は、随時当会ホームページでお知らせします♪

ヤイロチョウの日記念イベント (生態系トラスト協会)

ヤイロチョウの日(8月16日)に合わせたイベントが、四万十町大正で開催されました。8月15日(日)は「ヤイロチョウの森の動植物ガイドツアー」が行われ、熊野神社周辺の植物やヤイロチョウの生息環境に適しているシヤカシ、動物や昆虫の生態系や外来種の問題などについて学びました。

四万十の森にはミミズや微生物が多く、たんぱく源を求めてヤイロチョウやたくさんの動物が集まっています。それは、森林が育む豊かな土壌や四万十川があるからこそです。高知県の鳥・四万十町の鳥に指定されているヤイロチョウは絶滅危惧種です。この美しいヤイロチョウを守るためには、生息する豊かな自然を守っていくことが大切だとわかりました。

8月16日(月)は「ヤイロチョウと森を語るトークショー」が行われ、イベントの様子が両日ともライブ配信されました。現在はYouTubeチャンネルでご覧いただけます。



ヤイロチョウのさえずる森を未来に！ 写真・動画・作文コンクール

対象：小・中・高校生
募集締切：10月31日(日) 必着
※詳しくは、生態系トラスト協会にお問い合わせください。

<学習会>10月10日(日)、10月24日(日)
午前/ネイチャーセンターでレクチャー
午後/ヤイロチョウの森でガイドツアー

高知県森と緑の会 正会員・賛助会員をご紹介します

※敬称略・順不同(令和3年9月1日現在)

【正会員】

- | | | |
|------------|---------------|-----------|
| 高知県 | (一社)高知県木材協会 | 安芸建設協会 |
| 34市町村 | (一社)高知県山林協会 | 高陵地区建設協会 |
| 23森林組合 | 高知県農業協同組合中央会 | 株式会社四国銀行 |
| 高知県森林組合連合会 | 高知県種苗緑化協同組合 | 株式会社高知銀行 |
| 農林中央金庫高松支店 | 高知市再生資源処理協同組合 | 株式会社高知新聞社 |

【賛助会員】

- | | | |
|-----------|------------------|--------------------|
| 安芸猟友会 | (一社)高知県建設業協会 | (一社)高知県森林整備公社 |
| 中芸猟友会 | 高知県建設業協会室戸支部 | (一社)高知県森林土木協会 |
| 芸東地区猟友会 | 高知県建設業協会嶺北支部 | (一社)四国林業土木協会 |
| 香美猟友会 | 高知県建設業協会南国支部 | (一社)日本樹木医会高知県支部 |
| いの地区猟友会 | 高知県建設業協会伊野支部 | 株式会社とさねいほく |
| 高吾地区猟友会 | 高知県建設業協会高吾北支部 | 有限会社海昌 |
| 佐川中央猟友会 | 高知県建設業協会高幡支部 | 株式会社島田屋 |
| 須崎地区猟友会 | 高知県建設業協会中村支部 | 鈴木建設株式会社 |
| 土佐清水地区猟友会 | 高知県林業改良普及協会 | 株式会社エヌ・シー・ビー |
| 宿毛地区建設協会 | 協同組合高知県木材市場連盟 | 有限会社福井フラワーカーデン |
| 嶺北林材協同組合 | 高知県木材産業協同組合連合会 | 株式会社林釣漁具製作所 |
| 協同組合木星会 | 高知県素材生産業協同組合連合会 | ガーデン&エクステリアen |
| 仁淀川漁業協同組合 | 仁淀流域素材生産業協同組合 | 中土佐ライオンズクラブ |
| 株式会社高知事務機 | こうち生活協同組合 | はりまやハーバークラブ |
| 有限会社エスエス | 生活協同組合コープ自然派しこく | 有限会社太平洋マリン |
| 有限会社香北観光 | 医療法人 恕泉会 内田脳神経外科 | 川村モーターズ |
| | 医療法人 産鈴会 田村産婦人科 | 株式会社東洋ビジネスソリューションズ |

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|---------|
| 鍋島 浩 | 岩村 俊夫 | 福田 誠 | 野島 幸一郎 | 上田 彰彦 | 土森 正典※ |
| 白井 裕昭 | 田村 壮児 | 吉田 日和 | 武石 清志 | 片岡 晃代 | 浜田 英宏※ |
| 土居 稔 | 杉本 明 | 高橋 隆 | 窪添 享 | 西内 健※ | 依光 晃一郎※ |
| 坂本 彰 | 門田 数子 | 松本 美香 | 長田 耕一 | 溝渕 健夫※ | 桑名 龍吾※ |
| 坂本 千代 | 谷口 喜美 | 西森 潮三 | 安並 真璃子 | 三石 文隆※ | 中西 哲※ |
| 受田 浩之 | 江渕 郁子 | 道原 大貴 | 宮崎 聖 | 加藤 漢※ | 萩野 義和※ |
| 大野 靖紀 | 西内 章子 | 黒木 裕貴 | 平子 真治 | 弘田 兼一※ | (※名誉会員) |
| 野口 朗子 | 井澤 三男 | 山下 裕夫 | | | |

10月以降のイベント開催予定 ※コロナウイルス等により変更となる場合があります。

| 【開催日】 | 【イベント名】 |
|---------------------|--|
| 10/23(土)・11/14(日) | 森林環境とアサギマダラ |
| 10/23(土)・11/23(火・祝) | 御在所山のふもと未来プロジェクト |
| 10月下旬・11/14(日) | 森にふれてと出会いづくりと思い出づくり |
| 11/6(土)・7(日) | デノモノ・ヨソモノ実践ミーティング ～MAKIWARI&KUSAKARI～ |
| 11/13(土) | 2021 ふなと四万十川源流点ウォーキング |
| 11/13(土) | 大月の製炭学習と里山への植栽活動 |
| 11/13(土) | 「おもてなし」の心育てる里山づくり |
| 11/13(土) | Forestry Workshop Vol.5 ～みんなが集まる折りたたみ式屋台づくり～ |
| 11/14(日) | 甫喜ヶ峰フェスティバル 2021 ～森林インストラクターと行く樹木観察～ 「室戸岬の亜熱帯植物群落とヤッコソウ観察」開催事業 |
| 12/5(日) | Trail Jamboree in 甫喜ヶ峰 2021 |
| 12/19(日) | 森あそび |
| R4.1/16(日) | まきのでネイチャーゲーム |

賛助会員を募集しています！

森林の大切さを伝え、一人ひとりが森林保全に参加する「森づくりの輪」を広げるために、当会の活動をご支援いただける賛助会員さんを募集しています。

皆さまからの会費は、当会の大切な活動資金となります。

【年会費】

- 個人 3,000円から
- 団体 10,000円から

豊かな森林を未来に引き継ぐために、わたしたちの活動をご支援ください。

※当会は特定公益増進法人に該当します。賛助会費や緑の募金にご協力いただきますと、特定寄付金として税制上の優遇措置が受けられます。

事務局の活動やイベントの告知などを発信しています。

